

皆さんの思いが詰まったガリバー図面です！！

ワーキングではガリバー図面（大判図面）を囲んで意見を出し合いました。

約1.6m

人の大きさほどの図面です。



赤や緑色の付箋が多く、期待の高さも伺えます。

青色の付箋が多く、沢山の魅力と可能性が感じられます。

「付箋の凡例」
以下の内容について記入して頂きました。

こうなったらいい！
こう使えるようにしたい！

将来の姿に向けて必要なこと・できること！

どんな方法やスタイルが考えられますか！

座間市の意見

★平成29年4月
開園（予定）

★平成27～28年度
利用運営組織の立上げ
公園利用ガイドラインの作成（予定）

★平成26年10月以降（予定）
利活用やルールづくりの検討

★平成26年6月～10月頃（予定）
作業部会において維持管理方針を検討

★平成26年6月
設計完了報告会
作業部会の立上げ

問い合わせ先

座間市役所 都市部
公園緑政課 緑政係
電話：046-252-7221
担当：清 末

タイムスケジュール

芹沢公園育成くらぶ

ニュースレターVol.5

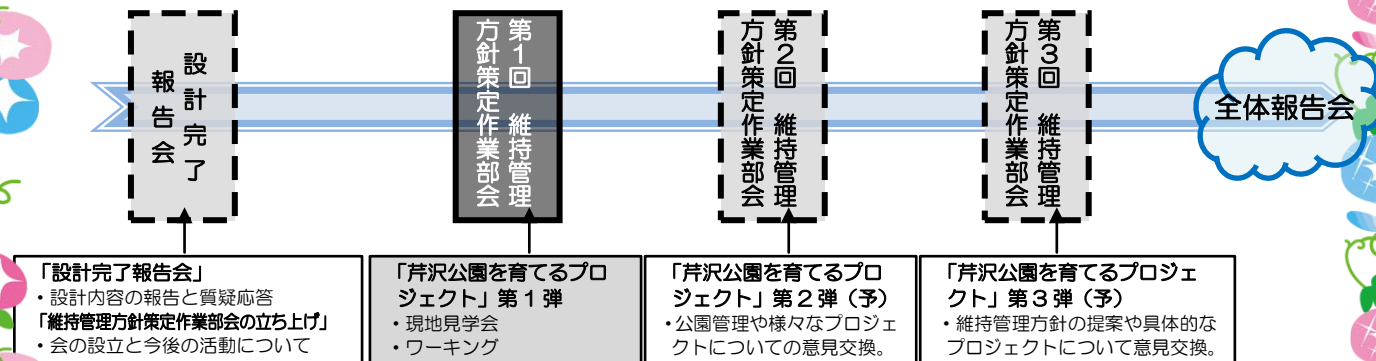
発行：芹沢協働の公園づくり検討会事務局（公園緑政課）

第1回作業部会が、平成26年7月31日（木）に開催されました。

第1回維持管理方針策定作業部会を開催しました！

第1回作業部会では、芹沢公園の自然環境や生物について学び、今の公園の問題点やこれからについて考えながら一緒に現地を歩きました。そして、公園全体を対象に、芹沢公園を「もっと使い易く楽しい場所にするにはどうしたら良いか」「そのためには何が必要か・市民がどのように関われるか」「どんなスタイル(体制や手段)が考えられるか」を主なテーマにワーキングを行い、公園の将来の姿や管理について意見を出し合いました。

○今年度作業部会の流れ



○第1回作業部会の内容

受付・はじめの挨拶
自己紹介

市よりはじめの挨拶

矢澤部会長の挨拶

自己紹介

現地見学

谷戸沿いを一時間かけて歩きました。

脇田委員による解説

現地見学の様子

ワーキング

テーマごとに意見を出し合いました。

おわりの挨拶

市よりおわりの挨拶

ガリバー図面を囲んでワーキング！

今回いただいたご意見は中ページに記載しています！



皆さんの意見を見てみよう！

ワーキングでは、皆さんからたくさんのご意見をいただきました！

「芹沢公園こうなったらいい・こう使えるようにしたい！」

○自然環境（緑や生き物等）について

- ・落葉樹の植樹（子供の遊び場）
- ・子供が力いっぱい遊べるように、枝のあるしっかりした木々があると良い。
- ・木は多く残して欲しいが見晴らしが良いように間隔を開けて欲しい。
- ・シラカシ林は広く明るくしたい。
- ・とんぼの群生に感動！
- ・水辺、水路が上手く活かせるとうい。
- ・シラカシ林の数を少なくしては？
- ・樹林は、外周部は常緑樹、内側は落葉樹にするとよい。
- ・公園全体に言える事、シラカシの間伐をすれば明るくなる。
- ・園路に覆いかぶさった高木の伐採が必要。
- ・公道に近い所の樹木は常緑樹がよいと思う。
- ・谷戸の風通しを良くすること。
- ・杉の木の本数を少なくし、雑木林的にしたらどうか。
- ・杉林とサワラ林の伐採をして空気の流れを良くする。
- ・杉、アスナロ林の間伐（谷戸部を暗くしているので、風通しを良くする）。
- ・上部から土砂の流れ込み防止策が必要。
- ・里山（谷戸）の林縁植物の保護。
- ・夏は木陰と水があると子供たちを遊ばせやすい。
- ・水はきれいに保ちたい。
- ・里山の風景が残る貴重な公園として維持するためには森と水の管理を大切にしていきたい。
- ・自然を感じながら子供も大人も遊べると良い。

○既存の施設について

- ・公園内の林道は直線的でなく、曲線を多くし迂回できるようにするとよい。
- ・谷戸の園路はもっと曲がっている方がよい。
- ・今ある青いロープで頂上まであがる遊具は子供達の落下が怖いので、ネットで落下を受け止めてほしい。
- ・大池に噴水を作り周りは芝生にして、幼児が安心して遊べるようにしたい。
- ・菖蒲園の復活（水の流れ、土質）。
- ・菖蒲を咲かせるには水はいらない。土作りが優先であると思う。
- ・ホテルの復活（菖蒲田水路の活用）。
- ・菖蒲田の水路をホテルの生息保護として利用できないか。
- ・菖蒲は専門家の教を乞いたい。
- ・ログハウスの活用（共通作業用具置場）。
- ・谷戸から芝生広場へ又は遊具の広場への道が暗い感じがし、遊具への道は急坂でガタガタし自転車やベビーカーは厳しい。

○新しい整備について

- ・トイレの設置。
- ・畑が出来たら、収穫祭が出来たら良い。

○その他のご意見

- ・「知る」機会があるとより公園が身近になる。
- ・草花に詳しくなかったの、解説を聞いて自然について理解を深められた。
- ・広い歩道があると嬉しい。
- ・犬の散歩と利用者の譲り合い。（ドックラン不要）
- ・バーベキュー広場は、ここには不要。
- ・横断歩道があると道を渡りやすい。
- ・車が多く、なかなか道を渡ることが出来ない。
- ・散水設備があると良い。
- ・コンビニが近くに無いので、売店があると嬉しい。
- ・車の抜け道になっていて交通量が多い。

「“将来の姿”に向けて必要なこと・できることは！」

○自然環境（緑や生き物等）について

- ・下草刈りは年に2、3回くらい行くと良いと思う。
- ・雑木林管理のための間伐作業、林床作業。
- ・野草園として管理する地域を作たらどうか。
- ・早春植物の保護をしながらの大怪木、かん竹の取扱いを検討。
- ・林縁植物管理のための草刈り作業。
- ・水の流れの保全作業、水辺の植物管理。
- ・ただ知らずに眺めている木々、植物の名前を知る。それだけで楽しい。教えて下さる方がいること。
- ・下草刈り間伐などに、もう少し力を入れた方が良くと思う。
- ・子供の背丈以下の草に保って安全な環境にしたいので草刈りが必要。抜きやすい草なら草取りできる。

○既存の施設について

- ・芹沢公園フェスティバルを年1回くらい開催する。
- ・市民が自ら進んで参画できるような企画を立てる。（例：夏祭りなど）
- ・スポーツ、健康系広場の草刈、道路の清掃。
- ・水の出口（滝のような所）付近はきれいだが、だんだん汚れている。網があれば遊ぶ前に掃除できる。
- ・花菖蒲などの専門の指導員が必要。
- ・花菖蒲、あじさい等の手入れ。（約30名、毎月第1月曜日）
- ・作業時に休憩する場所（管理事務所の一部など）が欲しい。
- ・菖蒲田手前の角にあるログハウスの有効活用を検討して欲しい。
- ・大池に噴水を設置し周りは幼児が安心して遊べる芝生広場にしたい。

○新しい整備について

- ・子供が安心して遊ぶための大人の関わり（※プレイリーダーの配置）
- ・定期的な安全点検と清掃（大人だけでなく子供も参加）。
- ・定期的に清掃するシステムを作ること。
- ・落葉はごみではない、人的ごみを拾うだけで良い。
- ・多目的広場の利用の管理運営。

○その他のご意見

- ・公園維持のため、ボランティア団体をつくる。
- ・多目的広場の利用後の管理状態。

☆皆様の現在の活動についてもお聞きました！

- ・年1度ですが下草刈りボランティアをしている。
- ・いちにちプレイパーク（年4回開催、5・7・11月、ゆるく10人位のスタッフがいます！※関わって下さる方大歓迎！）
- ・森の下草刈り、頭上の落木防止実施。（森森クラブ、現在7～10人）
- ・全域での自然観察会（特に谷戸部、毎月1回、参加メンバー10名前後）

「どんな方法やスタイルが考えられますか！」

○自然環境（緑や生き物等）について

- ・芹沢川の清掃を毎月実施していますが、地域の人たちの協力加われば良いと思う。
- ・自然観察の説明が楽しかった。子供に説明しながら歩けるのが理想だが、出来ないで名札を付けてもらえると楽しい散歩ができる。
- ・子供たちに自然に詳しい方から説明できる企画があると良い。
- ・生きものウォッチング（昆虫、蝶、野鳥）。
- ・自然と触れ合う。
- ・ネイチャーゲーム。
- ・生きもの保全のためのモニタリング体制。
- ・市民参加の自然観察会。

○既存の施設について

- ・特に夏場について子供の水遊びケアのためシャワー設備が欲しい。
- ・菖蒲田の清掃と共に、ホテルの再生実現を早くしたい。
- ・入口付近にある管理棟に住民ボランティアの道具置場に利用できる様にしたい。

○新しい整備について

- ・多目的広場等を使用するに当り、団体利用にして、ルールを守る条件。
- ・活動自体が世代交代していけるように、異世代が関わって活動できると良い。
- ・世田谷区のようにプレイパークに子育てサークルがあるなど、新しい世代が関われるスタイル。
- ・ゾーン別の活動団体が活動をアピールする、芹沢公園フェスのようなもの。
- ・芹沢公園の魅力のアピールする場を作る。
- ・芹沢公園づくりのボランティア団体の連絡、集会所を作る。
- ・イベントをしたい。（代々木公園に行った時に大きいシャボン玉を作ってくれるおじさんがいて、子供たちが興奮して沢山集まっていた。そういう方にきてもらうのも良いと思います。）
- ・市民に広く呼びかけてボランティア活動を推薦すること。
- ・花や畑の植え付けや収穫を子供に体験させたい。体験したら草刈りも手伝う。

○その他のご意見

- ・ボランティアをポイント制にして何らかの報酬をする。
- ・小中学生を参加させ、ポイントにより学業に評価する。
- ・草刈りボランティアグループの育成
- ・犬の散歩、リードなし禁止。
- ・自転車の乗り入れ禁止。
- ・高齢者が散歩の途中で休憩するベンチを増やしたい。

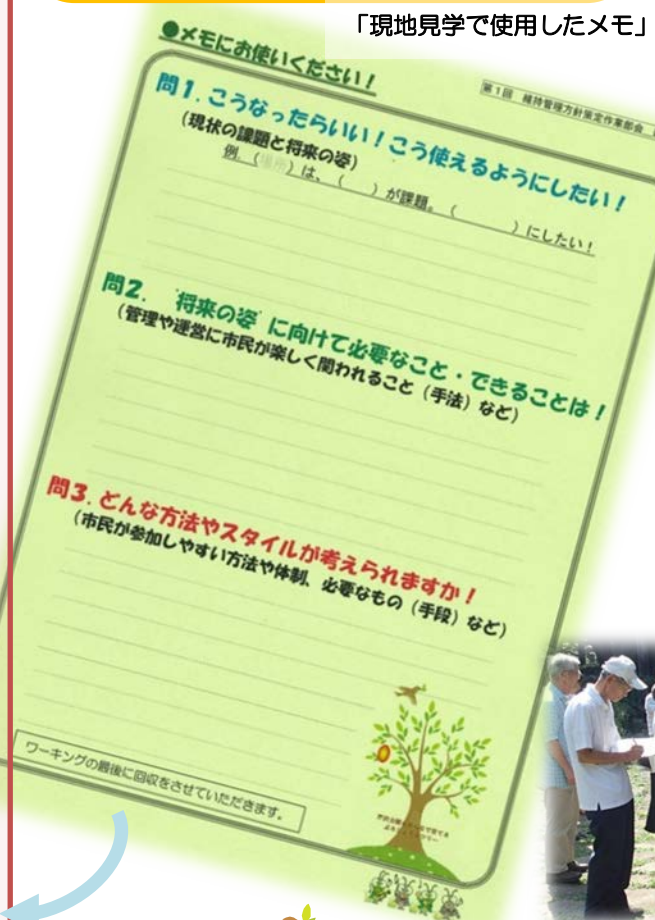
芹沢公園の貴重な自然について触れ合いました。次回は、今回頂いた意見等を踏まえ、より魅力的な公園になるように管理方針や活動方法などについて意見交換を行う予定です！



「座間市の意見」

- ・「森の里親さん」を募って協働での管理が良いのでは？
- ・新しい管理棟を利用して、ボランティアの方々の活動を紹介するのはどうですか？
- ・広場を利用したイベントができればいいと思います。
- ・樹林地、下草管理、市民との協議での管理の幅を広げたい。
- ・流れをもっと子供たちが遊べるようにしていきたい。
- ・湿性植物園の利用方法、復活方法（イベント開催など）検討していきたいです。
- ・新しい管理棟をボランティアの方や、各種イベントの拠点にしましょう！

「現地見学で使ったメモ」



「現場で感じたことをメモに書いて頂きました。」

みんなの力で楽しいプロジェクトを实らせよう！！

芹沢公園をみんなで育てる
ぶろじゅとツリー